

第8回 日本内視鏡下肥満・糖尿病外科研究会 (旧 内視鏡下肥満外科治療研究会)

2007年に設立された内視鏡下肥満外科治療研究会が、今後肥満だけでなく糖尿病に対する外科手術(メタボリックサージェリー)にも取り組むことから、本年4月に日本内視鏡下肥満・糖尿病外科研究会に名称変更いたしました。引き続き研究会を下記の要領で開催させていただきます。

肥満および糖尿病に対する外科手術に興味をお持ちの先生方に広く参加くださいますようお願い申し上げます。

会 期：2014年10月1日(水) 17:00~19:40

会 場：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 3階 星雲西

〒020-0033 岩手県盛岡市盛岡駅前北通2番27号

TEL: 019-625-1211 FAX: 019-625-1210

<http://www.metro-morioka.co.jp/newwing/>

当番世話人：土岐 祐一郎 (大阪大学大学院消化器外科学)

テーマ：肥満外科手術の糖尿病に対する効果

基調講演 『肥満外科手術と糖尿病』

ミニワークショップ『糖尿病患者に対する肥満外科手術の適応と限界』

特別講演 (海外専門家招聘予定)

参加費：1,000円

事務局：日本内視鏡下肥満・糖尿病外科研究会 事務局

大分大学医学部消化器・小児外科 担当：太田 正之

電話：097-586-5843 FAX：097-549-6039

E-mail: jwelto@oita-u.ac.jp

第 22 回 関東腹腔鏡下胃切除研究会 実技講習会

目 的：腹腔鏡下幽門側胃切除術，腹腔鏡下胃全摘術の基本操作から標準術式までを習得する

対 象 者：技術認定医取得を目指す，もしくはレベルアップを志す外科医

内 容：講師によるビデオクリニック（2施設）及びアニマルラボ

講 師：木下 敬弘（国立がん研究センター東病院 上腹部外科）

小嶋 一幸（東京医科歯科大学 低侵襲医学研究センター）

櫻本 信一（埼玉医科大学国際医療センター 上部消化管外科）

林 秀樹（千葉大学フロンティア医工学センター）

福永 哲（聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科）

（五十音順敬称略）

主 催：関東腹腔鏡下胃切除研究会

共 催：コヴィディエンジャパン株式会社

後 援：日本内視鏡外科学会

会 期：2014 年 11 月 8 日（土）8：00～16：00

会 場：富士宮 ATC（Advanced Training Center）

静岡県富士宮市外神東町 118-1（Tel：0544-58-7733）

新幹線「新富士駅」下車，車で 30 分

募集人数：医師：30 名（2～3 名 1 組でご応募下さい）

一人：50,000 円（宿泊料金と交通費は含まれておりません）

参加費用：当日現金にてお支払いいただき，領収書をお渡しいたします。

前泊先として会場付近のホテルをご用意致します。（8,000 円程度）

申込方法：申込みご希望の方はメールにてご連絡ください。申込書を返信させていただきます。

コヴィディエンジャパン株式会社

サージカルソリューション

プロシージャーマーケティング 浦野 嘉彦 宛

E-mail：yoshihiko.urano@Covidien.com

TEL：03-5717-1273

当番世話人：福永 哲 聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科

関東腹腔鏡下胃切除研究会

ホームページ <http://kanto-lag.kenkyuukai.jp>

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

東京医科歯科大学低侵襲医学研究センター内

事務局幹事：小嶋 一幸（E-mail：k-kojima.srg2@tmd.ac.jp）

第6回 次世代の内視鏡下消化管手術セミナー 大阪サミット一次世代に求められるものー

会 期：2014年11月29日（土）14：00～18：10

会 場：梅田スカイビル スペース 36（タワーウエスト 36 階）

（大阪市北区大淀中 1-1-88） JR 大阪駅徒歩 7 分

当番世話人：奥田準二（大阪医科大学附属病院 がんセンター）

プログラム：

14：00～14：05 開会の辞

14：05～15：50 上部消化管

司会：能城 浩和（佐賀大学医学部 一般・消化器外科）

14：05～14：40 基調講演 金谷 誠一郎（大阪赤十字病院）

「次世代に求める腹腔鏡下胃癌手術」

14：40～15：05 大森 健（大阪府立成人病センター 消化器外科）

「私の考える次世代の腹腔鏡下胃癌手術」

15：05～15：30 李 相雄（大阪医科大学 一般・消化器外科）

「私の考える次世代の腹腔鏡下胃癌手術」

15：30～15：50 コーヒーブレイク

15：50～16：40 教育講演

司会：奥田準二（大阪医科大学附属病院 がんセンター）

演者：森 武生（都立駒込病院 名誉院長）

「私の直腸癌手術の歴史と次世代に求めるもの」

16：40～18：05 下部消化管

司会：小西 毅（がん研有明病院 消化器センター）

田中 慶太郎（大阪医科大学 一般・消化器外科）

16：40～17：15 基調講演 Joel Leroy（IRCAD/EITS France）

「Current status of laparoscopic surgery and it's future」

17：15～17：40 大塚 幸喜（岩手医科大学 外科）

「私の考える次世代の腹腔鏡下直腸癌手術―側方郭清の適応と手術も含めて―」

17：40～18：05 大田 貢由（横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター）

「私の考える次世代の腹腔鏡下直腸癌手術―側方郭清の適応と手術も含めて―」

18：05～18：10 閉会の辞

18：10～ 全員懇親会

公 認：日本内視鏡外科学会（技術認定制度申請・更新に1点が加算できます）

参加費：5,000 円（定員 150 名）

定員に達し次第締め切りますので事前登録をお願いします。

参加方法：下記事務局まで参加申込書をご請求いただくか、大阪医科大学 一般・消化器外科学教室の HP（<http://www.osaka-med.ac.jp/deps/sur/>）教室主催の研究会・セミナーよりプリントしてお申込み下さい。

連絡先：〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7 大阪医科大学 一般・消化器外科

次世代の内視鏡下消化管手術セミナー事務局 佐々木 真理子

（TEL：072-684-6263 FAX：072-685-2057 E-MAIL：sur053@poh.osaka-med.ac.jp）

第 19 回日本内視鏡外科学会教育セミナーのご案内

本年は、第 27 回日本内視鏡外科学会総会中（会期：2014 年 10 月 2 日（木）～4 日（土）、会場：マリオス（盛岡地域交流センター））に、下記の日程にて第 19 回日本内視鏡外科学会教育セミナーの開催を予定しております。教育セミナーの詳細につきましては、決定次第、本学会ホームページに掲載いたします。会員の皆様には、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

主催 日本内視鏡外科学会「教育委員会」

第 19 回日本内視鏡外科学会教育セミナー

参加費：セミナー 1 回につき 2,000 円（1, 2 ともに受講される場合は 4,000 円となります）

参加申込方法：開催当日の受付となります（事前申込制とはいたしません）

プログラム：

<教育セミナーⅠ>

日時：10 月 2 日（木）15：40～17：10 会場：マリオス（盛岡地域交流センター）

テーマ：今、必要な臨床研究の進め方

司会：黒川 良望（医療法人社団 あんしん会 四谷メディカルキューブ）

1. 臨床研究に関する倫理指針改定とその意味：臨床研究の要件
池田 浩治（東北大学臨床研究推進センター）
2. 先進医療申請の実際：我々の経験を通して
藤澤 正人（神戸大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学分野）
3. National Clinical Database を活用した臨床研究
岩中 督
（東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻 小児医学講座 小児外科学）
4. 医療現場にいち早く届けるために—医療機器開発の実例に学ぶ—
浅尾 高行（群馬大学大学院 医学系研究科 がん治療臨床開発学講座）

<教育セミナーⅡ>

日時：10 月 4 日（土）16：30～18：00 会場：マリオス（盛岡地域交流センター）

テーマ：新エネルギーデバイスの安全な使用について

司会：金平 永二（メディカルトピア草加病院）

瀧口 修司（大阪大学 消化器外科）

1. サンダービート
金谷 誠一郎（大阪赤十字病院消化器外科）
2. 高機能高周波メスについて
林 秀樹（千葉大学フロンティア医工学センター）
3. ダ・ヴィンチ外科手術システムの概要と安全な使用法
武中 篤（鳥取大学医学部腎泌尿器学分野）
4. 呼吸器外科領域での新エネルギーデバイス使用の実際
岩崎 正之（東海大学医学部外科学系）

※参加申込方法の詳細が決定いたしましたら、学会ホームページにてお知らせいたします。

※セミナー 1, 2 どちらかだけの参加でも構いません。

※本セミナー 1 回の受講で、技術認定の申請点数は、消化器・一般外科 4 点、小児外科 3 点となります。2 回受講されま
すと消化器・一般外科領域 8 点、小児外科領域 6 点となります。技術認定（消化器・一般外科）申請には、本セミナー
の受講が必須となっております。

※受講証明書は後日に発行されます。

※入場は開始 15 分後まで、退場は終了 15 分前からとなり、その間の入退場はできません。